

春日井民商だより

N0.1284 2011. 7. 25
発行 春日井民主商工会
春日井市ことぶき町183
TEL 81-1482・FAX81-9756

暑い夏ですが「核兵器廃絶」「原発」について考えてみましょう

今年の原水禁世界大会（8/7～9 長崎）には森山会長、太田事務局員が参加します

真夏日が連続していますが、いかがお過ごしですか。毎年8月に開催されている原水爆禁止世界大会が今年も近づいて来ました。8月7日から長崎で開催される世界大会には森山会長と太田事務局員が参加を予定しています。広島・長崎・ビキニ環礁での第五福竜丸と3度の被爆を経験した唯一の被爆国の国民として考えてみましょう。

「放射能汚染マグロはごめんだ」から始まった世界大会

1954年にアメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で第五福竜丸をはじめ多くの遠洋漁船が被爆、水揚げされたマグロから放射能が検出されたことにより、魚市場でのマグロ取引は皆無に、他の水産品の売り上げもがた落ちになり、横浜の中央市場は二日間休場という事態にもなりました。鮮魚商や寿司屋さんの商売はあがったり、そこで民商が中心となって多くの魚屋さんや仲卸、寿司屋さんなどに働きかけ署名運動を広げ、この運動の広がりが翌55年の第1回原水禁世界大会の開催へと発展していきました。

福島原発事故で世界中の関心が集まる世界大会

愛商連が13日に行った学習会でも（下記記事参照）愛知原水協理事長の沢田昭二先生が「福島原発事故の影響に世界中からの関心が高まっている中での大会です」と話されたように、例年以上に大きな関心と「平和でこそ商売繁盛」の立場から「核兵器廃絶」の強い意思表示が求められています。

「原発」ノーの世論と運動を

未だに収束の方向も見えず、放射性物質の汚染が大問題となっている福島第一原発の事故以後、国民にも原発ノーの意識が大きく広がっています。全商連も7月10日の第2回理事会で「原発被害の完全賠償とエネルギー政策の転換をめざしてたたかいます。原発ゼロの実現へ署名と国民共同を強めます。地域資源を生かした発電や蓄電、省エネの技術開発に力を合わせ、仕事おこしの運動に取り組みます」と脱原発の方向を鮮明にしています。

世界大会への事前学習会に参加しました

原水爆禁止世界大会に向けての事前学習会が県連事務所で行われ、春日井民商からは、森山会長と太田が参加しました。学習会は、愛知原水協理事長の沢田昭二先生をお招きし、原水爆禁止世界大会に向けて、今大会の重要性が非常にわかりやすく話されました。大会へは、春日井民商から森山会長と太田が参加します。原発問題に社会的な関心が寄せられているなかでの原水爆禁止世界大会です。ぜひ、商売人としては「平和でこそ、商売繁盛！」の意思表示がいまこそ、求められると思います。

森山会長は、原水爆禁止世界大会では「民商として脱原発をどう進めるのか」を学んできたいと話しています。私も「民商がなぜ、原水爆禁止運動に参加するのか」「福島原発事故が商売に影響してくるのか」について勉強してきたいと思っています。（太田辰範）

代表派遣の募金にご協力ください

7月26日～28日 事務局は不在です

上記日程で、2年に一度の全国事務局員交流会が今回は名古屋で開催されます。星野・太田とも参加しますので事務局は不在となります。相談等がある方は日程調整をお願いします。

商工新聞は通常どおり発行（27日到着）されますので、取りに来られる方は取りに来る前にご連絡をお願いします。

今月より会費が300円上がりました ご理解とご協力をお願いします

先の春日井民商定期総会で3年前に決定して、実施を見合わせてきた会費の300円引き上げを実施することになりました。大変厳しい時期ですが皆様のご理解とご協力をお願いします。

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀

引き続き東日本大震災支援募金にご協力ください！



7.13 学習会の様子

今年も入荷しました！

食べてよし！ お遣いものでもOK
夏恒例！小豆島ラーメン好評発売中！

2000円（1.8キロ入り）
（値段据え置きです）

残りあとわずか希望の方は
早めに予約してください。